



2022年3月1日

各 位

会 社 名 国 際 紙 パ ル プ 商 事 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 栗 原 正
(コード番号：9274 東証第一部)
問 合 せ 先 経 営 企 画 本 部 長 中 根 隆 治
(TEL. 03-4431-7215)

非プラスチック製品の原材料販売と製品製造を手掛ける 株式会社アミカテラとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、植物由来で非プラスチック製品の原材料販売と製品製造を手掛ける株式会社アミカテラ（以下「アミカテラ社」という。）への出資を実施し、業務提携を行うことといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 出資および業務提携の概要

当社グループでは、「総合循環型経営社会の実現」を経営理念に掲げており、サステナブルな社会の実現に貢献する総合循環型ビジネスモデルの構築を進めております。また、当社グループは、「プラスチック汚染問題の解決」、及び「リサイクルや廃棄物の削減」をマテリアリティ（重要課題）に定め、これらの達成に向けた取り組みを日々行っております。

アミカテラ社は、非プラスチック製品の原材料販売と製品製造を手掛ける企業であり、植物繊維（セルロース）を主原料として作られたプラスチック代替素材「modo-cell®」（モドセル）※1を製造しております。

※1 「modo-cell®」の特徴 ①植物が主原料となるため、従来廃棄していた植物系残渣なども原料として活用可能 ②主原料が植物であるため、地上・土中で完全生分解される ③成型に独自の金型などは不要で、一般的なプラスチック成型機械での製品製造が可能 ④放置竹林や農業廃棄物の処分対策に有効 ⑤原料となる植物の特性を製品にも反映することが可能、など。

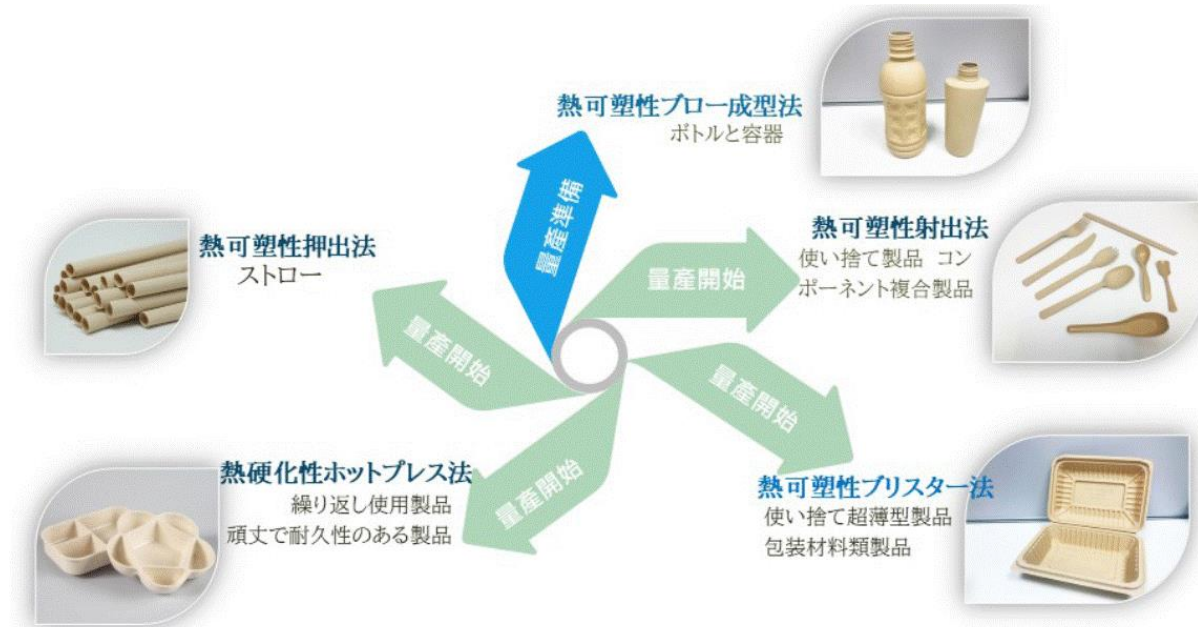
■ modo-cell®

■ 製品写真（例）



■ modo-cell®の成形工法

modo-cell®は、熱加工性と熱可塑性の両面の性質を持つため、既存のプラスチック成形工法の全てに適応しており、既存の成形設備をそのまま使用することが可能。



当社は、「modo-cell®」が、「製品の再原料化」や「植物性残渣からの原料化そして再製品化」という『循環型社会の実現』を可能にする環境素材であり、また、本素材により展開するビジネスが、当社グループの経営理念に合致し、総合循環型ビジネスモデル構築の推進に資すると考えることから、この度アミカテラ社に出資することといたしました。

今後につきましては、本資本業務提携を通じて当社とアミカテラ社で販売代理契約を交わし、「modo-cell®」を活かした販路拡大を図って参ります。また、当社は古紙回収の大手であり、全国にリサイクル網を構築していることから、本製品のリサイクルにも注力していく予定です。

2. 出資先の概要

(1)	名 称	株式会社アミカテラ (AmicaTerra Co., Ltd.)
(2)	所 在 地	東京都江東区富岡 1-12-8 アサヒビル 307
(3)	代表者の役職・氏名	増田厚司、古賀縁
(4)	事 業 内 容	植物性かつ生分解性のプラスチック代替素材 (modo-cell®) 製品の開発・製造販売
(5)	設 立 年 月 日	2016年11月7日
(6)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	当社と当該会社との間には、特筆すべき資本・人的・取引関係はありません。
(7)	会 社 ホ ム ペ ー ジ	https://amica-terra.com/

3. 今後の見通し

本件は、将来的に当社グループの企業価値向上に資するものと考えておりますが、現時点で当社グループの業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。また、今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

<本件に関するお問い合わせ先>

部署：出版・直需営業本部 直需部 担当：前田 靖人

電話番号：03-3542-9908（[受付時間] 月～金 / 9：00～17：00（土日祝は休み））

以 上